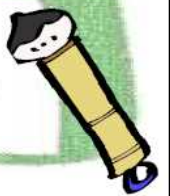


# よえもん

論語から学ぼう

(記念館の玄関前に掲示しています)



《 第52号 》 (2017年度)

シリーズ  
よえもん

## 藤樹書院と儒式祭典

藤樹書院は1648年2月ごろ建てられましたが、1880年(明治13年)、小川村の大火の時に焼けてしまいました。さいわい中に保存してあった大切な物は、すべて村人の手によって持ち出されました。現在の建物はその2年後、仮に再建されたものです。

毎年9月25日、藤樹書院において藤樹先生の命日(8月25日)の1か月後に、儒教のきまりによって、先生をしのぶ行事として儒式祭典が行われています。

※今年行われた儒式祭典の様子



藤樹書院前景



10種の山の幸、海の幸



神饌(お供え)



侷食(箸を立てて食をすすめる)

「論語」為政第二

書 淵田瑞穂さん

君子は  
小人は  
周して比せず  
比して周せず

「徳を身にそなえた立派な人は、だれとでも広く公平に人と親しむことができるが、徳の少ない人は、自分にとって都合の良い一部の人とだけしか親しもうとしない」という意味です。

人は、ややもすると、一人でいるのはさびしくて、自分の気に入った人や仲間とだけ親しく付き合う傾向があります。広くいろいろな人と付き合う方が、多くのことを学び、世界が広がって、人間的にも大きな成長につながると考えます。

## \* 記念館だより \*

先日は、大きな台風が来て、記念館の周りの木も枝が折れたり、たくさんの落ち葉にあふれ、後片付けに苦労しています。しかし、記念館周辺の樹木が日に日に美しく色づいて、秋らしい散歩にふさわしい季節になってきました。

## \* 記念館からのお知らせ \*

藤樹記念館では、11月11日、12月2日・9日・16日・23日の計5回、市内在住または通勤・通学の高校生以上の方を対象に、「論語」入門講座を開催します。応募締め切りは11月7日です。多数の皆さんの応募をお待ちしています。開催案内・参加申込書は、各支所や公民館、図書館などに置いています。詳しくは記念館まで。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-033C